

## ■研究推進委員会 2020年度 活動報告書

提出日：2021年3月1日

名 称	災害対応・復興支援・防災研究に係わる研究推進委員会
委員長	氏名（所属）：藤田直子（筑波大学）
幹 事	氏名（所属）：小林秀輝（九州国立博物館） 連絡先 e-mail アドレス：huskers.hk@gmail.com
その他 構成員	氏名（所属）： 朝廣和夫(九州大/九州支部)，荒金圭太(国総研)，石原凌河(龍谷大)，入江彰昭(東農大)，上原三知(信州大/中部支部)，上原和直(植木協)，上野裕介(石川県大)，落合直文(LCA)，櫻井綾子(日運協)，柴田祐(熊本大)，新保奈緒美(筑波大)，高橋蔵人(公施協)，武田重昭(大阪府大/関西支部)，平塚勇次(国交省)，町田玲子(東農大)，松島肇(北大/北海道支部)，松戸克浩(日造協)，村上修一(滋県大)，横山仁(防災研)，渡部桂(東北支部)
今年度 活動報告 成果	<p>本委員会は日本造園学会における災害対応・復興支援・防災研究に係わる研究を推進することを目的として発足された。本委員会は単独での研究推進を図ると共に、災害対応・復興支援・防災研究に係わる委員会とも連動し、学会として必要とされる「テーマ研究」を設定してこれを推進することで、戦略的に造園・ランドスケープ分野における災害対応・復興支援を広く国内外の学界・社会に位置づけることを目指した。</p> <p>本年度は委員の研究の推進および業務の推進に寄与することを目的として防災に関する情報を発信・共有する事を継続的に実施した。</p> <p>一方、防災小委員会との連携については、当初目指していたかたちを実現することが叶わなかった。その理由としては防災小委員会の業務内容が当初の予測と異なってしまった事が大きく影響している。相互に連携しながら活動することを主軸においた委員会組織として本委員会を結成したため、それが実現しない状況になった時点から本委員会の意義が薄れてしまった事実に対しては率直に反省しなければならない。設立意義に賛同して参画いただいた委員各位にはお詫び申し上げる次第である。</p> <p>本学会における災害対応・復興支援・防災研究に係わる研究推進の体制整備は求められる事項であると考えられる。本委員会での実現は時期尚早であったと言わざるを得ないが、今後、機が熟してそのかたちが実現することを期待する。</p>